

2025 年 12 月 26 日

## 2026 年度総会・研究集会のご案内と研究発表募集

2026 年度日本付着生物学会総会・研究集会を下記の要領で開催いたしますので、積極的なご参加、ご発表をお願い申し上げます。研究集会のプログラムは、日本付着生物学会のホームページ (<http://www.sosj.jp/>) に掲載すると共に、その旨メールマガジンでお知らせします。

### 記

日 程：2026 年 3 月 26 日（木）

会 場：東京海洋大学品川キャンパス

参加および発表の申し込み：

1. 下記返信フォームにてお申込をお願いいたします。  
※学会 HP にも回答フォームが掲載されています。  
<https://forms.gle/qjSSUguA6QadDMJ17>
2. 参加・研究発表される方は **2026 年 2 月 6 日（金）** までに送信して下さい。  
発表者は会員である必要があります。非会員の方は入会後に申し込み下さい。
3. 参加のみされる方は 2026 年 3 月 6 日（金）までに送信して下さい。



参加用 QR コード

**参加費**（総会・研究集会のプログラム、研究発表要旨集、総会資料代を含む。懇親会参加費は別途 5,000 円）：

1. 会員（正会員 2,000 円、学生会員 無料、団体会員 2,000 円、賛助会員 1 口につき 1 名無料）  
非会員 5,000 円、非会員学生 3,000 円
2. 参加費は、**2026 年 3 月 6 日（金）** までに、日本付着生物学会の下記口座に振込んで下さい。  
ゆうちょ銀行 振替口座 00130-9-772419（他行からの振込 ○一九店(019) 当座 0772419）  
加入者名 日本付着生物学会
3. 懇親会費は当日、総会・研究集会会場受付にてお支払いください。

### プログラム（予定）

- 9：30～12：00 研究発表（午前の部）（一演題につき質疑を含め 12～20 分）  
—昼食—  
13：00～13：30 総会  
13：45～15：50 研究発表（午後の部）（一演題につき質疑を含め 12～20 分）  
16：15～17：00 招待講演  
「藍色光の生物付着抑制作用の発見と超高輝度装置の開発及び事業化」  
山下桂司氏（セシルリサーチ・技術顧問）
- 17：30～19：30 懇親会（東京海洋大学品川キャンパス 生協食堂（予定））

### 参加・発表の問合せ先

日本付着生物学会事務局

E-mail：[sosj-post@as.bunken.co.jp](mailto:sosj-post@as.bunken.co.jp)

以 上

## 研究発表要旨等について

### 研究発表要旨の原稿作成要領

1. 原稿は下記の作成要領に従って Microsoft Word 形式と PDF 形式で作成下さい。
2. 原稿は A4、1 ページとし、マージンとして上 2.5cm、下 2.5cm、左右 3.0cm おとり下さい。
3. タイトル、氏名、括弧して所属（これらは中央に）、本文の順に記載、ただし所属と本文の間は一行空けて下さい。
4. タイトルはフォントサイズ 14・太字、氏名・所属はフォントサイズ 12・太字、本文はフォントサイズ 12、フォントは MS 明朝体として下さい。
5. 本文は【目的】、【方法】、【結果および考察】の順に分かり易くお願いします。
7. 写真、図表の使用、引用文献の記載が可能です。図表、引用文献の書式は、原稿の書き方 (<http://www.sosj.jp/publish/post-3.html>) に準じます。
8. 下記のフォーマットに従って原稿を作成して下さい。

---

タイトル [フォントサイズ 14・太字、MS 明朝体]

ふじつば太郎<sup>○</sup> (所属)、Sessile Organisms (Affiliation)、海藻ワカメ (付着生物大学)、コケムシ  
次郎 (イガイ研究所)

[発表者の右上に<sup>○</sup>、フォントサイズ 12・太字、MS 明朝体]

【目的】 目的を記載 [フォントサイズ 12、MS 明朝体]

【方法】 材料と方法を記載 [フォントサイズ 12、MS 明朝体]

【結果および考察】 結果と考察を記載 [フォントサイズ 12、MS 明朝体]

【引用文献】 引用文献を記載 [フォントサイズ 12、MS 明朝体]

論文：著者 西暦年号. 論文表題. 雑誌名, 巻, ページ. 雑誌名略記は慣用法に従う。

単行書：著者 (編者) 年. 書籍名, 出版社, 出版地, 総ページ数.

記載例

加戸隆介・鈴木潤也・難波信由・小河久朗 (2009). 越喜来湾に移植したミネフジツボの再生産、成長および食性と養殖への課題. Sessile Organisms, 26, 1-10.

Fusetani, N. and A. S. Clare (2006). Antifouling Compounds. Springer, Heidelberg, 239 pp.

---

### 研究発表要旨の送付方法

1. 研究発表要旨は Microsoft Word 形式と PDF 形式の 2 つのファイルを電子メールに添付して送付下さい。
2. **2026 年 2 月 27 日 (金)** までに下記「日本付着生物学会事務局」宛にお送り下さい (宛先: [sosj-post@as.bunken.co.jp](mailto:sosj-post@as.bunken.co.jp))。
3. 研究発表要旨集作成の都合上、締切後の研究発表要旨の変更および差し替えは受け付けませんのでご注意下さい。

### 発表方法と時間

1. 発表は Microsoft PowerPoint でお願いいたします。
2. 当日 Windows のコンピュータを用意します。ご自分のコンピュータを持ち込んでも結構です。コンピュータを持ち込まない場合は USB フラッシュドライブでデータをお持ち下さい。データは Microsoft PowerPoint で作成したものに限り、プロジェクターとの接続に特殊なプラグが必要なコンピュータを持ち込む場合は、各自でご用意下さい。
3. 発表時間は 12~20 分 (質疑を含む) を予定していますが、応募件数により変更します。研究発表要旨締切後、日本付着生物学会のホームページ (<http://www.sosj.jp/>) にプログラムを掲載しますのでご確認下さい。

### 研究発表要旨の送付および問い合わせ先

日本付着生物学会事務局

E-mail: [sosj-post@as.bunken.co.jp](mailto:sosj-post@as.bunken.co.jp)

以 上